

令和7年度医療コミュニケーションイベント「やさしく、出会う。もっと知りたい！医師への聞き方・伝え方」

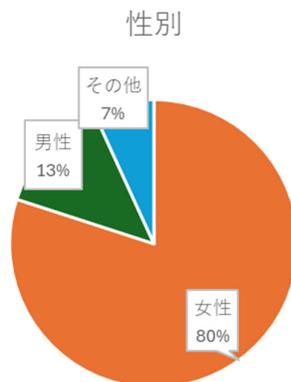
アンケート集計結果

参加者数：220名（第1部93名、第2部173名、第3部146名、第4部92名、第5部131名）

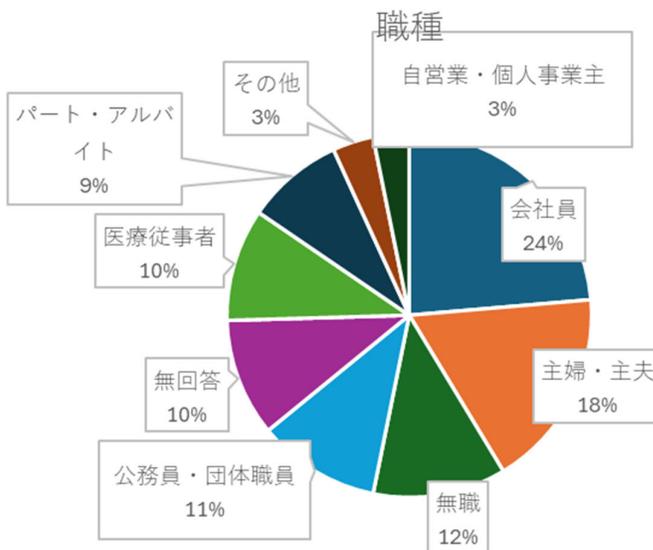
アンケート回答者数：85名

属性について

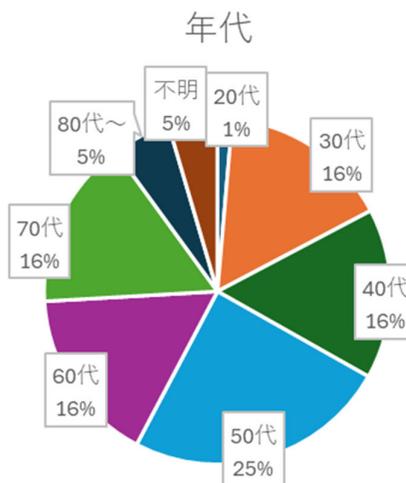
性別	人数	構成比
女性	176	80%
男性	29	13%
その他	15	7%
合計	220	100%



職種	人数	構成比
会社員	52	24%
主婦・主夫	39	18%
無職	26	12%
公務員・団体職員	24	11%
無回答	23	10%
医療従事者	22	10%
パート・アルバイト	19	9%
その他	8	4%
自営業・個人事業主	7	3%
合計	220	100%



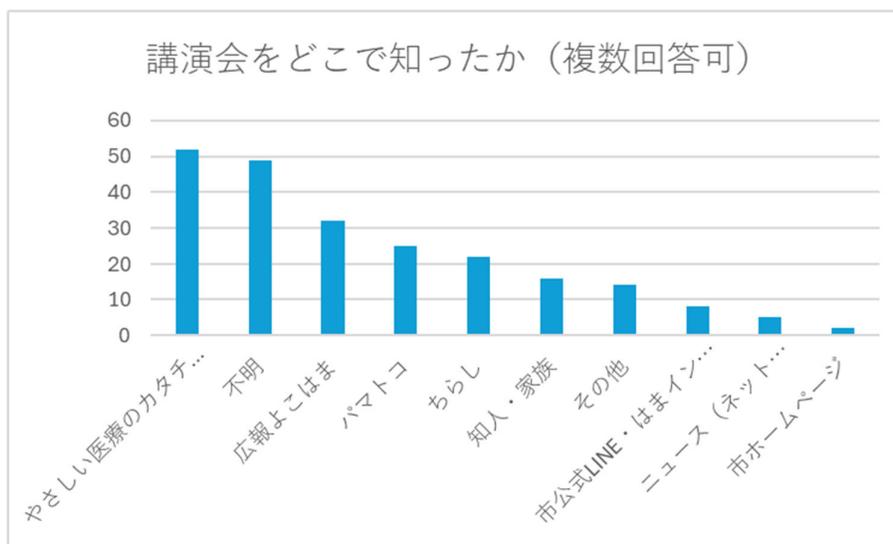
年代	人数	構成比
20代	3人	1%
30代	35人	16%
40代	35人	16%
50代	54人	25%
60代	36人	16%
70代	35人	16%
80代～	12人	5%
不明	10人	5%
総計	220人	100%



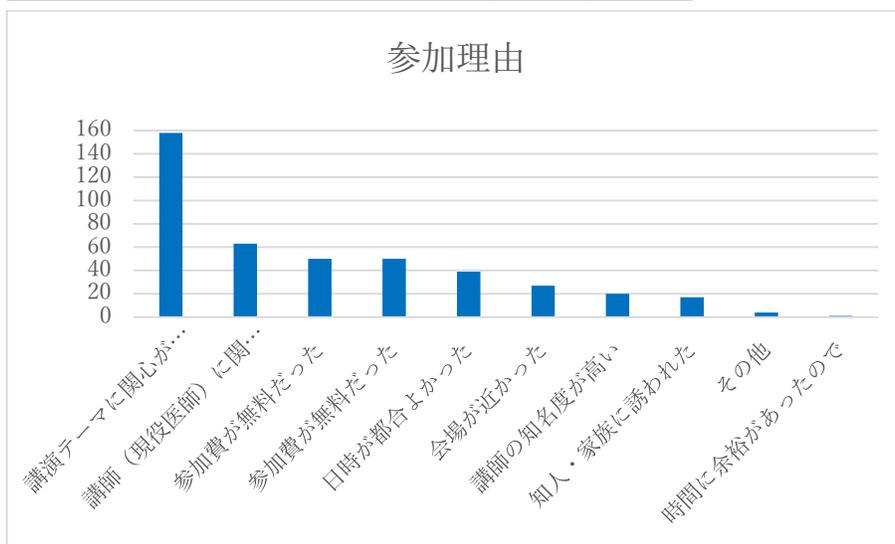
講演会をどこで知ったか（複数回答可）	人数	構成比
やさしい医療のカタチSNS	52	23%
不明	49	22%
広報よこはま	32	14%
パマトコ	25	11%
ちらし	22	10%
知人・家族	16	7%
その他	14	6%
市公式LINE・はまインフォ	8	4%
ニュース（ネットニュース等）	5	2%
市ホームページ	2	1%
合計	225	100%

※その他：地域の保健活動推進員の会議、やさしい医療のカタチ X、病院の掲示板、区役所等

※不明：電話でのお申込み、当日参加等

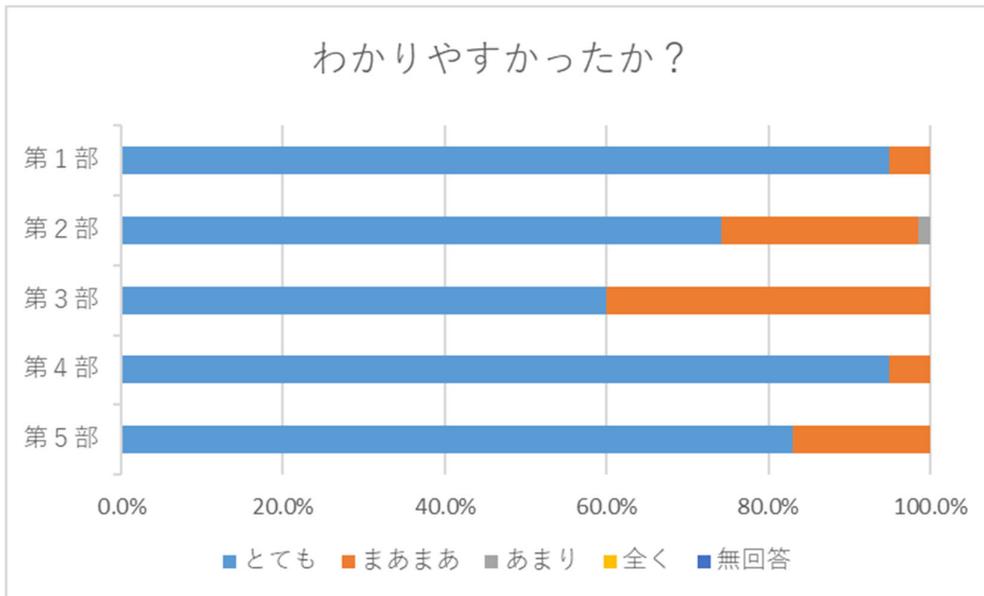


参加理由（複数選択可）	人数	構成比
講演テーマに関心があった	158	37%
講師（現役医師）に関心があった	63	15%
参加費が無料だった	50	12%
参加費が無料だった	50	12%
日時が都合よかった	39	9%
会場が近かった	27	6%
講師の知名度が高い	20	5%
知人・家族に誘われた	17	4%
その他	4	1%
時間に余裕があったので	1	0%
合計	429	100%



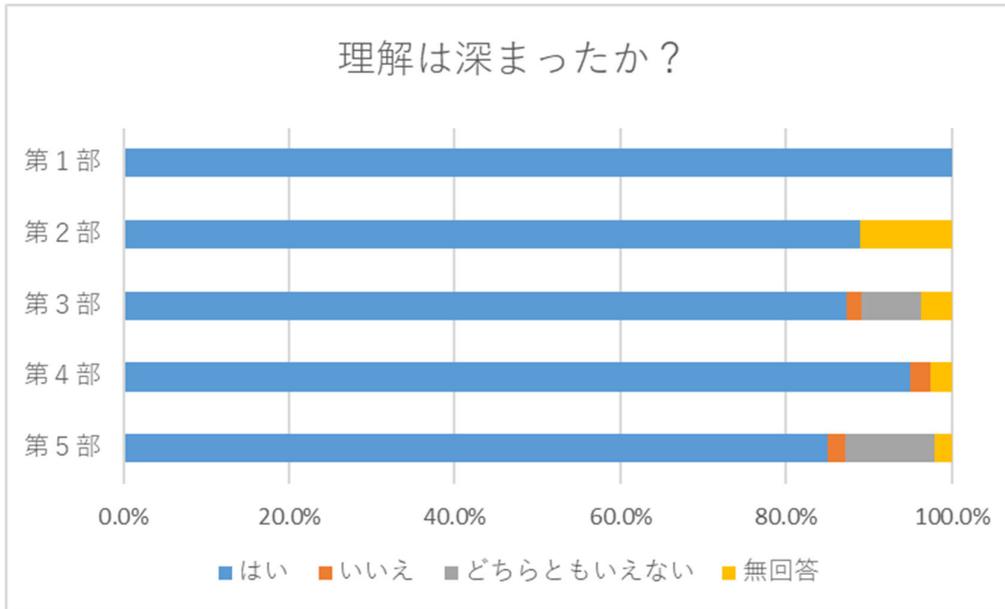
アンケートについて

わかりやすかったか (人数)	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部
とても	38	49	33	38	39
まあまあ	2	16	22	2	8
あまり	0	1	0	0	0
全く	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	0
	40	66	55	40	47



理解は深まったか (人数)	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部
はい	40	8	48	38	40
いいえ	0	0	1	1	1
どちらともいえない	0	0	4	0	5
無回答	0	1	2	1	1
合計	40	9	55	40	47

※第2部は紙アンケートのみ



今後希望するテーマをお知らせください。(複数選択可)

**一般の方**

希望するテーマ		
災害時の医療・応急対応	26	11.2%
薬の正しい使い方と副作用対策	25	10.8%
メンタルヘルスとストレス対策	24	10.3%
医療情報の入手方法や活用法	22	9.5%
病気の予防と治療の最新情報	20	8.6%
健康診断や検診について	20	8.6%
医師・看護師と上手に話すコツ	18	7.8%
ワクチンの正しい知識と接種の重要性	18	7.8%
医療費の仕組み	15	6.5%
生活習慣病予防（食事・運動・睡眠）	15	6.5%
高齢者の健康	14	6.0%
子どもの健康管理と予防接種	12	5.2%
その他	2	0.9%
特になし	1	0.4%
認知症予防と介護の基礎知識	0	0.0%
全体	232	100.0%

その他 小児のポリファーマシー問題について

突発難聴、耳垢閉塞症など

**医療従事者及び医療関係者（医師・看護師・薬剤師、事務・介護職員等）**

今後希望するテーマ（複数選択可）		
災害医療・緊急対応	12	12.6%
患者とのコミュニケーションスキル向上	11	11.6%
医療制度・診療報酬の最新動向	11	11.6%
メンタルヘルスと職場ストレス対策	9	9.5%
薬物療法の安全管理と副作用対策	7	7.4%
チーム医療と多職種連携の実践	7	7.4%
認知症ケアの実践とコミュニケーション	7	7.4%
医療現場でのハラスメント防止	6	6.3%
介護現場での医療連携のポイント	6	6.3%
医療安全とヒューマンエラー防止	5	5.3%
患者エンゲージメントとインフォームド	5	5.3%
医療におけるジェンダー・ダイバーシテ	5	5.3%
その他	3	3.2%
感染症対策と院内感染防止	1	1.1%
特になし	0	0.0%
全体	95	100.0%

その他 診療報酬改訂を踏まえた、腎不全（血液透析）患者に対する緩和ケアの提供について

各講演会で良かった点と改善できると思う点があれば教えてください。(一部抜粋)

**【第1部】今、大人にできること 市販薬による若者の依存症**

- ・若者の市販薬依存やオーバードーズの実態に驚いた。
- ・資料がとてもわかりやすかった。データも興味深いものばかりだった。

**【第2部】 と言えば伝わるの？お医者さんとの会話法**

- ・一番伝えたいことを簡潔に、雑談も大切と分かった
- ・お薬手帳は診察時にも活用するものだと知った。紙の手帳は一覧しやすく、重複や相互作用に気づける

**【第3部】 知って得する！医療のしくみ**

- ・セカンドオピニオンについて、「勝手に別の医者へ行くのではなく、担当医に相談して紹介してもらおう」など、制度として正しいプロセスを初めて知った。
- ・医療安全相談窓口や行政医師の役割がわかった。自分の自治体にも同様の窓口があるか確認したい

**【第4部】 知っておきたい！子どもの救急医療のこと**

- ・教えて！ドクターを初めて知り、具体的に使えるのが良い。資料・スライドが分かりやすい
- ・受診基準やよくある悩みへの対応が学べた。誤飲の応急処置など講習機会が増えると良い

**【第5部】 正しい知識と出会うために不安な時はここを見よう**

- ・医療情報が溢れる中で自分で選ぶ難しさを実感
- ・病気で弱ると耳障りの良い言葉に流されるかもしれない

本日の講演会全体で印象に残ったことは何ですか？(一部抜粋)

- ・雑談も含めてフランクに話していいこと、医師に疑問を投げかけてよいと知り、安心した。
- ・司会の進行や登壇した医師の語り口、先生方の掛け合いがとても楽しく、内容もわかりやすかった。

本日の講演全体で良かった点と改善できると思う点があれば教えてください。(一部抜粋)

- ・複数診療科の視点が一度に聞ける座談会形式が良かった
- ・信頼関係や雑談の重要性に気づけた。
- ・会場が少し寒かった、時々音量が小さく聞き取りづらい
- ・「どう話せば良いか」の具体例をもっと(タイプの異なる医師への伝え方、診断の思考プロセスの例示等)知りたかった